

# This is my standard of next year.

スタッフ一押しの2014年ニューモデルは？

2014年の新作コレクションの中からG.B.Gafasスタッフがオスメの本を選びました。日々お客様と接し、アイウェアアドバイザーとしての役割を担う彼らが注目したブランドとは何か？また、そのポイントとは？現場の生の声を集めました。



**BOSTON CLUB [JPN]**  
WALTON-03 ¥19,950

No. 1

name Goto Tomohiro

shop KYOTO



ジャポニズムでお馴染みのポストクラブが、80年代に手掛けていたニュートラッド路線のデザインをコレクション化すると聞いたら紹介しない手はありません。デザイン的にも今の気分ピッタリ。中でも私の一押しは、このラウンドモデルですね。



**MOSCOT [USA]**  
Glick-F/T ¥24,150

No. 2

name Katabe Ryo

shop KYOTO



以前、雑誌で見かけたニューヨークにあるモスコットの店内風景。フラッグシップショップのスタッフが掛けていたクリアな眼鏡が印象的でした。よりリアルな本場のクラシック感を味わうならこのモデルではないでしょうか。



**YELLOW PLUS [JPN]**  
WILSON-447 ¥34,650

No. 3

name Anan Yusuke

shop UMEDA



毎回、良質なコレクションで我々の期待を裏切らないイエローズプラスを待ち望んでおりました。そんな中、アヤマがリリースしたセルリウムタイプ(セルメタルのコンビモデルの一種)です。このモデルから漂う大人の雰囲気にもやられました。



**GLCO [USA]**  
ABBOT-MDB ¥28,350

No. 4

name Matsumoto Taiga

shop UMEDA



トラッドなコレクションでお馴染みのGLCOですが、洗練されているのでファッション的に使いやすいですね。今季、私がプッシュするのは、この細身なウェリントンモデル。さり気ないのでトラッド系眼鏡が初めてという方にもオススメです。



**ayame [JPN]**  
SPIKE-BK ¥29,400


No. 5

name Imai Masato

shop HORIE



素朴なトラッドアイウェアがすっかり浸透している昨今、新しいフォルムを待ち望んでおりました。そんな中、アヤマがリリースした欧州起源のクラウンハント(上部を平にしたポスト型)はデザインにひとひらあって新鮮。要注目のモデルです。




**EnaLloid [JPN]**  
Little David-101 ¥29,400

No. 6

name Kamba Idumi

shop HORIE



女性向けの眼鏡って難しいんです。可愛い過ぎるのも、今じゃないって気がするし、あんまり落ち着いた感じでも味気ないし、でもエナロイドなら、ちょっとクラシカルで、ディテールやカラーに凝ってる、こんなモデルを持っていました。

## BRAND NEW STYLES

G.B.Gafasの審美眼。

G.B.Gafasでは、今季、復活した歴史ある名門ブランドや、実力派デザイナーが手掛ける新進気鋭のドメスティックブランド、無名ながらセンスとクオリティーの高さを感じさせるインポートブランド等多彩な顔ぶれを取り揃えました。



**MAX PITTION**  
BORN IN FRANCE

ブランド名であるマックス・ピッツィオンは、父から受け継いだピッツィオン・ルネッタリア(ピッツィオン眼鏡)を世界的な地位にまで押し上げたフランス人であり、現在のヨーロッパでも最も権威のある国際展示会『salmo-シルモ』の創設メンバーとして名を残しています。ピッツィオン・ルネッタリアは

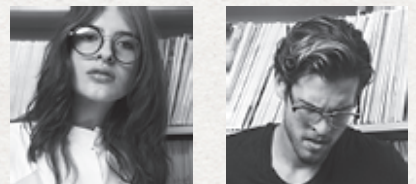
70年代後半に消滅してしまいましたが、2013年秋、『MAX PITTION』ブランドとして甦りました。マックス自身が最初に創ったユニークなデザインは高度に再現され、一つのアイウェアブランドとして生き続けます。(フレーム ¥40,950〜)



**NATIVE SONS**  
MASTERCRAFTED OPTICS

今や世界的な評価を獲得したディエタ、その立役者の一人であるタミー・オガラ氏が満を持して立ち上げたコレクションです。60年代カルチャーに影響を受けたデザインは、存在感を主張する骨太なもの。しかし、ディテールに目を向けると手作業でのみ製作可能なパーツを使用するなど、

繊細な物づくりを感じることが出来ます。ハーレーに乗って各地をめぐる自由人であると同時に、頑固な職人気質を持つ氏だからこそ辿り着いた世界観が『ネイティブサンズ』に息づいているのです。(フレーム ¥33,600〜)



**SUNDAY SOMEMWHERE**

時代の流れとともに色褪せることないシンプルで、唯一無二の繊細さを合わせ持つ『サンデー サムウェア』はオーストラリアシドニー発のアイウェアブランドです。これまでも様々なアーティストとコラボレーションし、ユニークなデザインのサングラスで知られるようになったCOLLAB eyewear

のデザイナー デイブ・アリソンとセールス担当のカルロス・アヴィルスが、2010年にスタートさせました。シドニーのゆったりとした時間の流れのように日常に心地よく溶け込み、毎日を楽しむことができます。(フレーム ¥23,100〜)

\*店舗により取り扱いブランドが異なりますので、詳しくは各店舗までお問い合わせ下さい。